



日本拳法部が全国国公立大学日本拳法選手権大会で男子 13 連覇、女子上位独占！

平成 25 年 9 月 29 日（日）に大阪市立大学において、第 45 回全国国公立大学日本拳法選手権大会が行われました。男子団体戦で優勝、女子個人戦では 1～3 位まで市大の選手が独占する結果となりました。第 40 回大会以来の本大学開催大会での優勝、上位独占となり、応援に駆けつけた多数の O B の方々とともに味わった喜びは格別のものでした。本大会は、国公立大学の日本一を決める大会であり、大阪市立大学は今回で 13 連覇を果たしました。

【概要】

第 45 回全国国公立大学日本拳法選手権大会

日時：平成 25 年 9 月 29 日（日）

後援：毎日新聞社・NPO 法人日本拳法会

参加大学：全 9 大学

（男子の部）

大阪市立大学・神戸大学・名古屋大学・名古屋市立大学・三重大学・大阪府立大学・兵庫県立大学・広島大学・静岡大学

（女子の部）

大阪市立大学・神戸大学・名古屋大学

【出場選手】

■男子団体戦：優勝（13 連覇）

中山博貴（工・4）主将　小裕省吾（工・4）副主将　村井克哉（経済・4）副主将

■女子個人戦

優勝：濱田倫子（商・4）

2 位：久本梨恵（理・3）

3 位：箕尾まどか（経・3）

■本件に関するお問合せ先

【内容に関する問い合わせ先】

大阪市立大学学生支援課

担当：三苫

TEL：06-6605-2103

【報道に関する問い合わせ先】

大阪市立大学広報室(企画総務課)

担当：小澤、竹谷

TEL：06-6605-3570

MAIL：koho@ado.osaka-cu.ac.jp

【参考資料】

13連覇を目ざす熱き学生たちと語る！

平成25年7月25日(木)15時から大学広報室において、日本拳法部のみなさんと西澤学長、桐山副学長が懇談。

日本拳法部のメンバーからは、この春、二部リーグで優勝し一部リーグに昇格したこと、さらに秋には、本学の新体育館で「全国国公立大学日本拳法選手権大会」が開催されることの報告が行われました。

この大会では本学は12連覇中であり、さらに13連覇を目ざしているとのこと。連日の猛暑の中、練習に励んでいる様子等を、主将他4回生のメンバー5人が熱く語ってくれました。

部員数は約70名と国公立大学では最大規模であるため、練習スペースの確保等の悩みはあるそうですが、部員同士の結束力の強さや、仲の良さは他に誇れるものだとか。西澤学長からは『学生生活を通してクラブ活動を4年間やり通したことの価値は社会に出た時に気づくはずであり、その後の人生にとって、何物にも代えがたい財産になるはず。ぜひみなさんも、後輩にそのことを伝えてあげてほしい』と話されました。大学に入って初めて日本拳法を体験し、“面白そうだな”と思い気軽に入ったものの、その後はやめようかと思ったこともあったと話す部員、でも、仲間や先輩がかけてくれた一声で、踏みとどまったことなど…、エピソードはつきませでした。

最後に、西澤学長桐山副学長から、この9月29日の『全国国公立大学日本拳法選手権大会で、連覇をぜひ達成してほしい』との激励の言葉がかけられました。



前列：西澤学長、桐山副学長

後列：日本拳法部メンバー（中山さん、小裕さん、村井さん、谷村さん、前田さん）

大学広報室

電話：06-6605-3410